

震災後のこころの問題の経過

研究分担者 奥山眞紀子 国立成育医療研究センター 副院長 こころの診療部長

研究要旨

【目的】未就学期にトラウマ体験を受けた場合、言語発達が未熟なために表出できず、後年になってからその影響が症状として表れることやその影響が長期間持続することが予想される。このような長期的な影響を明らかにするためには、被災した子どもの長期的な前向き調査が必要である。

そこで、東日本大震災という激甚災害を未就学期に体験した子どもたちのメンタルヘルスの状況および経過を前向き調査によって追跡し、問題行動の軌跡パターンとその要因を明らかにするために被害の大きかった被災3県の沿岸部および対照県として西日本の三重県で調査を行った。

【方法】対象は、協力の得られた保育所または幼稚園において平成 23（2011）年 3 月 11 日時点で 3・4・5 歳児クラスに在籍していた子どもとその親（保護者）とした。東日本大震災での被災体験について、子どもと親を対象とした被災状況を評価する面接調査を実施し、さらに行動や精神状態等に関する評価尺度を用いた質問紙調査を実施し、被災との関連を検討した。震災から 2 年目、3 年目、4 年目、5 年目の CBCL 総合的問題行動の有無に着目し、通年で問題行動を有する持続群、3 年目、4 年目、5 年目で問題行動が生じはじめた遅発群を、通年で問題行動のない非臨床域群と比較した。

【結果】平成 24 年度、25 年度、26 年度、27 年度のすべての調査に参加した 158 名（被災県 95 名、対照県 63 名）を対象とした。震災後 4-5 年たった平成 27 年度に発症した問題行動を示す遅発群の割合は 4.21%、震災後 4-5 年における持続群は 7.37%であった。

どのような要因で通年非臨床群とこれら遅発群、持続群になるのかを検討したところ、親の養育態度、親のメンタルヘルス、ソーシャルキャピタルといった養育環境要因が問題行動の遅発や持続に関連していることがわかった。

【結論】未就学期に東日本大震災を経験した子どものうち、経年変化で観察した持続する問題行動を有する子どもおよび遅発する子どもが一定の割合でいることがわかった。その要因と考えられたのは介入可能な養育環境であった。この調査結果を今後の震災対策に生かすことが望まれる。

研究協力者

長尾 圭造（長尾こころのクリニック）

八木 淳子（岩手医科大学いわてこどもケアセンター）

増子 博文（福島県発達障がい者支援センター）

藤原 武男（東京医科歯科大学国際健康推進医学分野）

白田 謙太郎（国立精神・神経医療研究センター）

他、50名【資料1参照】

A. 研究目的

自然災害に曝露した子どもはメンタルヘルスを悪化させるが、災害の曝露から数年経ってからメンタルヘルスの悪化が顕在化することも珍しくない。また、どのような要因がある場合に数年間に渡ってメンタルヘルスの問題が回復しないということもある。どのような子どもがどのような持続的な経過をたどるのか、を明らかにすることで、今後東日本大震災のような激甚災害が起きた場合の対策に役立つ可能性が高い。

特に、未就学期にトラウマ体験を受けた場合、言語発達が未熟なために表出できず、後年になってからその影響が症状として表れることや数年にわたって問題が持続することが予想される。このような長期的な影響を明らかにするためには、被災した子どものメンタルヘルスを同じ尺度で継続的に評価し、その軌跡を観察することが必要である。

そこで、東日本大震災という激甚災害を未就学期に体験した子どもたちのメンタルヘルスの状況および経過を前向き調査によって追跡し、メンタルヘルスの軌跡を明らかにし、災害関連曝露との関連を明らかにすることを目的として、調査を行った。地震の揺れそのものの影響もみるために、東日本大震災が発生した日にほとんど揺れがなかった三重県を対照県として比較した。

B. 研究方法

1. 研究デザイン

研究デザインは前向きコホート研究とした。児童精神科医と心理士が、面接調査を年一回実施し、さらに質問紙によりデータ収集を行った。平成24年度に開始し、10年追跡する予定で開始した。

2. 対象

研究参加者として、被災3県(岩手県、宮城県、福島県)および対照県である三重県で協力の得られた保育園において平成23(2011)年3月11日時点で3・4・

5歳児クラスに在籍していた子どもとそのきょうだいおよびその親(保護者)とした。

3. ベースライン調査データ収集手順

平成24年度において、震災関連トラウマの曝露状況および子どもとその保護者のメンタルヘルス等の状況を把握すべく、データ収集を行った。その手順は、第一質問紙の配布、第一質問紙の回収と面接、第二質問紙配布と回収とした。また、震災時の担当保育士にも質問紙調査を行った。

3.1 第一質問紙(平成24年度)

(1) 属性

家族構成

被災による住環境の変化

子どもの一般的健康について

保護者の健康について

ソーシャルキャピタル(社会的つながり)について

学歴

経済状況およびその変化

職業

(2) 子どものPTSD評価

Parent Report of the Child's Reaction To Stress (Jones, R.T., Fletcher, K., & Ribb D.R., 2002) をもとに作成した。

(3) 保護者のメンタルヘルス

PTSDの評価(IES-R)、うつ・不安の評価(K6)を用いた。

(4) 震災体験以外での保護者・子どもの曝露

Index of Exposure to High Intensity WTC Events

(Chemtob et al, Arch Pediatr Adolesc Med, 2008)

をもとに作成した。

3.2 面接(平成24年度)

児童精神科医または心理士による30~60分の聞き取り調査を親(保護者)と子それぞれに行った。親(保護者)との面接では、親自身と子どもの精神的・身体的健康、PsySTART Rapid Triage System Pynoos R, et al. Comprehensive Textbook of Psychiatry. 2004;

Gurwitch R, et al. Prehospital Disaster Med. 2004) をもとに家族の死亡、家の流出、津波曝露、火災曝露等の親自身と子どもの被災体験、虐待・被虐待歴等の家族背景を聞き取った。子どもとの面接では、被災体験、精神的健康と機能、震災以外のトラウマ体験を聞き取った。児童精神科医または心理士は、その聞き取りに基づきチェックリストを埋めた。面接中に不安な様子を見せたり気分が悪くなったりした場合はそれ以上聞かないようにし、聞き取り後、必要な場合は相談にも応じた。

3.3 第二質問紙（平成24年度）

（1）子どもの問題行動評価

SDQ (Strength and Difficulty Questionnaire, SDQ) (Goodman R, J Child Psychol Psychiatry. 1997; Matsuishi et al, Brain Development, 2008) CBCL (Child Behavior Checklist) (Achenback, 1991; Toagasaki & Sakano, 1998) を用いた。

（2）養育態度

普段の養育態度とトラウマ体験とのメンタルヘルスに対する交互作用をみるため、Alabama Parenting Questionnaire (Shelton, Frick & Wooton, 1996) をもとに作成した質問紙調査を行った。

（3）家庭環境調査

普段の養育態度とトラウマ体験とのメンタルヘルスに対する交互作用をみるため、育児環境指標 ICCE (Index of Child Care Environment; Amme, et al., 1986) を用いた。

3.4 保育士調査（平成24年度）

（1）担当児の震災への曝露

PsySTART Rapid Triage System 及び Index of Exposure to High Intensity WTC Events をもとに作成。平成25年度は、心拍変動を測定し、自律神経のバランスからストレス度を評価した。また、子どもには自記式の自尊感情質問紙 (Coopersmith, Self Esteem Inventory) を実施した。さらに、親にも子どものレジリエンスを調査した (Devereux Student Strengths Assessment)。

4. 追跡調査データ収集手順

追跡調査も質問紙、面接により構成した。質問紙調査も、子どもに直接行うことのできる質問紙は補助をつけながら実施した。追跡調査にあたり、捕捉率を上げるため、対象者に対する支援を入れながらフォローをした。具体的には、児童精神科医または心理士が参加者から話を聞き、支援を行い、さらに必要な支援が必要である場合には専門機関につなげた。さらに、誕生日カード、クリスマスカード、暑中お見舞い等を送付した。また、追跡調査の参加にあたり連携を密にした。さらに、当日風邪でキャンセルなどがあった場合は、後日あらためて調査を実施した。

4.1 親用質問紙調査（平成26年度）

親の PTSD に IES-R、抑うつ・不安に K6、子どものトラウマ症状に TSCC-A(子ども用トラウマ症状チェックリスト)、子どもの PTSD 評価に Parent Report of the Child's Reaction To Stress (Jones, R.T., Fletcher, K., & Ribb D.R., 2002) をもとに作成した質問紙、子どもの問題行動に SDQ (Strength and Difficulty Questionnaire, SDQ) (Goodman R, J Child Psychol Psychiatry. 1997; Matsuishi et al, Brain Development, 2008) および CBCL (Child Behavior Checklist) (Achenback, 1991; Toagasaki & Sakano, 1998)、子どものレジリエンスに (The Devereux Early Childhood Assessment) 養育態度に Alabama Parenting Questionnaire (Shelton, Frick & Wooton, 1996)、不適切養育に ISCPAN Child Abuse Screening Tool- Parent version (ICAST-P)(Runyan et al, 2009)、親のコピングスタイルに コピング尺度 (尾関、1993)、子の気質 (Rothbart, Temperament in middle childhood by parent report)、親の社会関係 (ソーシャルキャピタル、社会的ネットワーク、社会的サポート)、生活習慣、居住環境、心理的支援の介入状況、遊びの状況を把握した。

4.2 子ども用質問紙調査（平成26年度）

STAI-C (不安状態 特性) パールソン児童用抑うつ性尺度 (DSRS-C) 子どもの自尊感情: Self Esteem Inventory (Coopersmith, 1967)を用いた。

4.3 親用面接調査 (平成 26 年度)

震災前および震災後の職業について正確に聴取した。そして、社会的つながり (ソーシャルキャピタル) についてもネットワーク、信頼、互酬性、社会的サポートについて半構造化面接を行った。また、復興遅延というトラウマ、さらに被災による差別の状況についても聴取した。

4.4 子ども用面接調査 (平成 26 年度)

トラウマ後成長 (Posttraumatic Growth, PTG) について面接で調査した。

4.5 親用質問紙調査 (平成 27 年度)

親の PTSD に IES-R、抑うつ・不安に K6、子どものトラウマ症状に TSCC-A (子ども用トラウマ症状チェックリスト)、子どもの PTSD 評価に Parent Report of the Child's Reaction To Stress (Jones, R.T., Fletcher, K., & Ribb D.R., 2002) をもとに作成した質問紙、孤独感に UCLA 孤独感尺度、子どもの問題行動に SDQ (Strength and Difficulty Questionnaire, SDQ) (Goodman R, J Child Psychol Psychiatry. 1997; Matsuishi et al, Brain Development, 2008) および CBCL (Child Behavior Checklist) (Achenback, 1991; Toagasaki & Sakano, 1998)、子どものレジリエンスに (The Devereux Early Childhood Assessment) 養育態度に Alabama Parenting Questionnaire (Shelton, Frick & Wooton, 1996)、不適切養育に ISCPAN Child Abuse Screening Tool- Parent version (ICAST-P) (Runyan et al, 2009) 親のコーピングスタイルにコーピング尺度 (尾関, 1993) 子の気質 (Rothbart, Temperament in middle childhood by parent report) 親の社会関係 (ソーシャルキャピタル、社会的ネットワーク、社会的サポート) 生活習慣、居住環境、心理的支援の介入状況、遊びの状況、心理支援の介入状況、起床・就寝時間、食事習慣、外遊びの状況、TV

視聴時間、ゲームの使用時間、スマホ・タブレットの使用時間、通学している小学校名について把握した。

4.6 子ども用質問紙調査 (平成 27 年度)

STAI-C (不安状態 特性) パールソン児童用抑うつ性尺度 (DSRS-C) 子どもの自尊感情: Self Esteem Inventory (Coopersmith, 1967)、を用いた。また、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの認知・利用状況を把握した。

4.7 親用面接調査 (平成 27 年度)

被災直後、被災後 2~3 年、また調査当時受けていた支援・サポートとその満足感や必要と思われる支援、サポートについて聴取し、さらに子どもの主な生活の場である学校環境や学校に必要と思われる支援・サポートについて聴取した。

4.8 子ども用面接調査 (平成 27 年度)

MINI-KID (大うつ病エピソード・自殺のみ) について及び被災時の暴露について面接で調査した。

4.9 親用質問紙調査 (平成 28 年度)

親の PTSD に IES-R、抑うつ・不安に K6、子どものトラウマ症状に TSCC-A (子ども用トラウマ症状チェックリスト)、子どもの PTSD 評価に Parent Report of the Child's Reaction To Stress (Jones, R.T., Fletcher, K., & Ribb D.R., 2002) をもとに作成した質問紙、孤独感に UCLA 孤独感尺度、子どもの問題行動に SDQ (Strength and Difficulty Questionnaire, SDQ) (Goodman R, J Child Psychol Psychiatry. 1997; Matsuishi et al, Brain Development, 2008) および CBCL (Child Behavior Checklist) (Achenback, 1991; Toagasaki & Sakano, 1998)、子どものレジリエンスに (The Devereux Early Childhood Assessment) 養育態度に Alabama Parenting Questionnaire (Shelton, Frick & Wooton, 1996)、不適切養育に ISCPAN Child Abuse Screening Tool- Parent version (ICAST-P) (Runyan et al, 2009) 親のコーピングスタイルにコーピング尺度 (尾関, 1993) 子の気質 (Rothbart,

Temperament in middle childhood by parent report) 親の社会関係(ソーシャルキャピタル、社会的ネットワーク、社会的サポート)、生活習慣、居住環境、心理的支援の介入状況、遊びの状況、心理支援の介入状況、起床・就寝時間、食事習慣、外遊びの状況、TV視聴時間、ゲームの使用時間、スマホ・タブレットの使用時間、通学している小学校名について、地域作りと子どもの支援について、地域内での食べ物の授受について、また収入内の食費の割合を把握した。

4.10 子ども用質問紙調査(平成28年度)
STAI-C(不安状態 特性)、パルソン児童用抑うつ性尺度(DSRS-C)、子どもの自尊感情:Self Esteem Inventory (Coopersmith, 1967)、を用いた。また、幸福感、周りの人との関係についても把握した。時間選好性に関する質問を追加した。
また簡易型自記式食事歴法質問票(BDHQ)を用いて子どもの栄養摂取状況について調査した。

4.11 親用面接調査(平成28年度)
平成24~26年度までの子どもの状態に関して、どんな支援があったのか、どんな支援を活用したか、地元のステークホルダーとの連携・相談状況、地域の信頼できる人についてどのように子どもの支援に役立ったかを聴取した。また、地域作りがどの程度子どもの支援に役立っているかについても聴取した。

4.12 子ども用面接調査(平成28年度)
普段の遊びの状況や学校、生活上の困ったことなど、また将来の希望に関して面接で調査した。

5. 解析方法

本報告では、震災から2年目、3年目、4年目、5年目のCBCLの総合的問題行動の臨床域の軌跡パターンを明らかにし、震災関連曝露、震災前のトラウマ体験、親のメンタルヘルス、養育行動、ソーシャルキャピタルとの関連を調べた。

(倫理面への配慮)

参加者には調査の説明を行った上で、同意書へ署名して頂いた。個人情報の扱いは、参加者にはリクルート時に各県の研究者が研究IDを付与し、得られたデータはすべて研究IDで管理(連結可能匿名化)し、個人情報と研究IDの対応表は各県の研究者がそれぞれカギのかかるところに保管することとした。

C. 研究結果

平成24年度、25年度、26年度、27年度のすべての調査に参加した158名を対象とした。被災県が95名、対照県が63名であった。

震災から1年目となる平成24年度をベースラインとし、被災県におけるその後の平成25年度、平成26年度、平成27年度の総合的問題行動の軌跡は以下のものであった。

表 1 総合的問題行動の軌跡

平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
問題行動(-) 104	問題行動(-) 97	問題行動(-) 90	問題行動(-) 66
			問題行動(+) 1
			問題行動(-) 5
		問題行動(+) 7	問題行動(-) 5
			問題行動(+) 1
		問題行動(+) 7	問題行動(-) 2
	問題行動(+) 0		
	問題行動(+) 5		問題行動(-) 2
			問題行動(+) 2
	問題行動(+) 27	問題行動(-) 11	問題行動(-) 7
問題行動(+) 1			
問題行動(+) 4			問題行動(-) 3
			問題行動(+) 1
問題行動(+) 16		問題行動(-) 3	問題行動(-) 1
			問題行動(+) 1
		問題行動(+) 13	問題行動(-) 0
			問題行動(+) 7

この結果から、平成 24、25、26、27 年度の 4 年間にわたって問題行動を有していた持続群は 95 名中 7 名(7.37%)であった。また、平成 24 年度には問題行

動がなく、平成 25 年度、26 年度および平成 27 年度において問題行動があった子どもが 2 名、平成 24 年度、25 年度、26 年度において問題行動がなく、27 年

度において問題行動が出てきた子どもが 1 名、平成 24 年度、25 年度に問題がなく平成 26 年度、27 年度に問題行動が出てきた子どもが 1 名あり、これらを合計した遅発群 4 名は 4.21%であった。また、通年で臨床域でなかった子どもは 66 名 (63.5%) であった。

一方、対照県では遅発群が 63 名中 1 名 (1.59%)、持続群が 2 名 (3.17%) で、通年臨床域でなかった子どもは 49 名 (77.77%) であった。

1) 震災関連トラウマ曝露との関連

遅発群、持続群の震災関連トラウマ体験および震災前のトラウマ体験の割合について、通年で臨床域ではなかった子どもと比較した。なお、曝露状況は面接に参加していない場合があり、割合は有効回答を分母とした。

表 2 震災関連トラウマと遅発群との関連

	通年非臨床域群 (66 人)	遅発群 (4 人)	p
家屋の部分破壊	12(18.18%)	1(25.0%)	0.94
家屋の全壊	19(28.79%)	1(25.0%)	
震災時、親子分離	20(35.71%)	1(33.33%)	0.93
近親者喪失	8(16.00%)	0(0%)	0.66
遠い親戚・友人喪失	5(11.36%)	1(50.0%)	0.11
津波の目撃	25(43.86%)	2(66.67%)	0.44
火災の目撃	8(14.04%)	2(66.67%)	0.02
津波で流されている人の目撃	3(5.26%)	1(33.33%)	0.06
遺体の目撃	2(3.57%)	0(0%)	0.74

震災関連曝露と遅発群の間には、火災の目撃と津波で流されている人の目撃において関連がみられた。

表 3 震災関連トラウマと持続群との関連

	通年非臨床域群 (66 人)	持続群 (7 人)	p
家屋の部分破壊	12(18.18%)	1(14.29%)	0.96
家屋の全壊	19(28.79%)	2(28.57%)	
震災時、親子分離	20(35.7%)	2(40.0%)	0.85
近親者喪失	8(16.00%)	0(0%)	0.33
遠い親戚・友人喪失	5(11.36%)	1(20.0%)	0.58
津波の目撃	25(43.9%)	2(40.0%)	0.87
火災の目撃	8(14.04%)	0(0%)	0.37
津波で流されている人の目撃	3(5.26%)	0(0%)	0.60
遺体の目撃	2(3.57%)	0(0%)	0.67

震災関連曝露と持続群の間に関連はみられなかった。

2) 震災前のトラウマ体験との関連

表 4 震災前のトラウマ体験と遅発群との関連

	通年非臨床域群 (66 人)	遅発群 (4 人)	p
震災前のトラウマ体験あり	14(21.5%)	1(25.0%)	0.87

震災前にトラウマ体験をしている割合は遅発群と関連していなかった。

表 5 震災前のトラウマ体験と持続群との関連

	通年非臨床域群 (66 人)	持続群 (7 人)	p
震災前のトラウマ体験あり	14(21.5%)	1(14.3%)	0.65

震災前にトラウマ体験をしている割合は持続群と関連していなかった。

3) 親のメンタルヘルスとの関連

震災後の親のメンタルヘルスが悪化していることが子どもの問題行動のパターンと関連している可能性がある。親のメンタルヘルスを平成 27 年度時点の PTSD 症状あり (IES-R) と抑うつ・不安 (K6) で見た場合を検討したのが以下である。

表 6 親の PTSD 症状ありと遅発群との関連

	通年非臨床域群 (66 人)	遅発群 (4 人)	p
親の PTSD 症状あり	3 (4.55%)	1 (25.0%)	0.087

遅発群は親の PTSD 症状がある割合は高いものの、有意ではなかった。

表 7 親の PTSD 症状と持続群との関連

	通年非臨床域群 (66 人)	持続群 (7 人)	p
親の PTSD 症状あり	3 (4.55%)	3 (42.86)	<0.001

親の PTSD 症状割合は持続群において 42.86%と有意に高かった。

このような関連は、対照県ではみられなかった。

表 8 親の抑うつ・不安症状ありと遅発群との関連

	通年非臨床域群 (66 人)	遅発群 (4 人)	p
親の抑うつ・不安症状あり	13 (19.70%)	0 (0%)	0.325

遅発群と親の抑うつ・不安症状には関連はみられなかった。

表 9 親の抑うつ・不安症状と持続群との関連

	通年非臨床域群 (66 人)	持続群 (7 人)	p
親の抑うつ・不安症状あり	13 (19.70%)	4 (57.14%)	0.026

持続群は 57.14%が親の抑うつ・不安症状があり、有意に高い割合であった。

このような関連は、対照県ではみられなかった (P=0.42)。

4) 養育態度との関連

アラバマ養育スケール (APQ) の合計スコアの平均値について、遅発群、持続群それぞれ算出し、通年非臨床域群と比較した。APQ は高いスコアの方が望ましくない養育態度 (体罰、一貫性のない育児、監督不足、積極的に関わらない、ほめない等)であることを示す。

表 10 養育態度と遅発群との関連

	通年非臨床域群 (66 人)	遅発群 (4 人)	p
APQ スコア 平均値 (SD)	34(51.52)	1(25.00)	0.30

遅発群と通年非臨床群において、養育行動が影響しているとは考えられなかった。

養育態度と遅発群との関連は、対照県においてもみられなかった (P=0.24)。

表 11 養育態度と持続群との関連

	通年非臨床域群 (66 人)	持続群 (7 人)	p
APQ スコア 平均値 (SD)	34(51.52)	6(85.71)	0.084

親の不適切な養育は子どもの問題行動に関連している可能性が示された。

養育態度と持続群との関連は、対照県においてはみられなかった(P=0.10)。

5) 震災後のソーシャルキャピタルとの関連
 ソーシャルキャピタルは様々な質問で測定できるが、ここではその中心的な概念である「地域住民同士の信頼感」平成 27 年度時点における認知で測定したものの結果を示す。

表 12 震災後のソーシャルキャピタルと遅発群との関連

	通年非臨床域群 (66 人)	遅発群 (4 人)	p
地域住民同士の信頼が低いと認知している割合	13 (19.7%)	3 (75.0%)	0.011

震災後(平成 27 年度時点)のソーシャルキャピタルの低さが遅発群に関連していた。

このような関連は、対照県ではみられなかった(p=0.59)。

表 13 震災後のソーシャルキャピタルと持続群との関連

	通年非臨床域群 (66 人)	持続群 (7 人)	p
地域住民同士の信頼が低いと認知している割合	13 (19.7%)	2 (28.6%)	0.58

震災後(平成 27 年度時点)のソーシャルキャピタルの低さが持続群に関連しているとは考えられなかった。

D. 考察

被災 3 県の沿岸部において、震災後 5 年が経過して問題行動を示す遅発群の割合は 4.21%、持続群は 7.37%であった。

どのような要因で通年非臨床群とこれら遅発群、持続群になるのかを検討したところ、まず震災関連トラウマの曝露の影響(火災の目撃と津波で流された人の目撃)が、問題行動の遅発に関連している可能性が示された。一般的にトラウマ体験に基づく精神・行動における症状はイベントに曝露した直後にもっとも多く発現する。震災当時の被災状況が数年後に問題行動を発生させているかもしれないが、遅延発生している子どもは、ほかの要因によって、新たに問題行動を生じている可能性や、以前の調査において臨床域のスコアには至らなかったまでも、潜在的に高得点であったという仮説も考えられる。また遅発群は人数が少ないため、統計処理が安定していないという影響も考えられた。そのほか、親の養育態度が問題行動の持続に関連している可能性も示唆された。

最後に、親の平成 27 年度時点の PTSD 症状・抑うつ、不安症状と子どもの問題行動の持続に関連がみられた。子どもの問題行動が持続している状態から、回復をしていくためには、親のメンタルヘルスが安定する必要があることは、十分に考えられる。また、遅発群とは関連がみられなかったことから、親のメンタルヘルスは新たに生じる子どもの問題行動よりも、持続している問題行動からの回復に影響を与えている可能性が考えられる。

次に、親の養育態度が問題行動の持続に、そしてソーシャルキャピタルが問題行動の遅延発生に関連している可能性も示された。親の養育態度は、震災後の子どもの養育環境にかかわる要因のため、震災当時の被害状況の大きさよりも長期的には子どもの精神・行動における問題を遷延させる要因になりえると考えられる。ソーシャルキャピタルについても、社会とのつながりが希薄であるということは、子どもの養育に影響しているのかもしれない。また、社会に対する信頼感が薄い環境で育っている子どもは成長するとともに、行動上の問題を生じやすいという仮説も考えられる。

本研究の強みは対照県においても同じプロトコルで調査をし、比較することができる点である。今回確認した関係性において、親の養育態度と親のメンタ

ルヘルスは持続する問題行動と関連しており、これは通常の臨床においてみられる傾向である。よって、被災当時の体験はその後の問題行動の発生に影響を与えるが、その持続にはその後の親と子どもの関係性を含む養育環境が影響しているのかもしれない。

E. 結論

未就学期に東日本大震災を経験した子どものうち、経年変化で観察した持続する問題行動を有する子どもおよび遅発する子どもが一定の割合でいることがわかった。その要因と考えられたのは介入可能な環境要因、とくに親の養育態度、親のメンタルヘルス、そしてソーシャルキャピタルといった社会環境であった。この調査結果を今後の震災対策に生かすことが望まれる。

F. 健康危険情報

特になし

G. 研究発表

1. 論文発表

Yagi J, Fujiwara T, Yambe T, **Okuyama M**, Kawachi I, Sakai A. Does social capital reduce child behavior problems? Results from the Great East Japan

Earthquake follow-up for Children Study. Soc Psychiatry Psychiatr Epidemiol. 2016 Aug;51(8):1117-23. doi: 10.1007/s00127-016-1227-2. Epub 2016 May 11.

2. 学会発表

奥山真紀子：児童福祉法改正について、「新たな子ども家庭福祉のあり方を考える」-児童福祉法改正を巡る考え方と方向性-，平成 28 年度日本子ども家庭福祉学会特別企画シンポジウム．東京都品川区．2016.10.1

奥山真紀子：情動とトラウマ，日本情動学会第 6 回大会『情動と教育』一般公開シンポジウム．神戸市．2016.12.10

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

特になし

2. 実用新案登録

特になし

3. その他

特になし

【資料1】

H28年度 震災後のこころの問題の経過 研究協力者 合計 55名

三重県	後藤 沙苗	福島県	下田 章子	大澤 万伊子
研究協力者(2名)	小野寺 汐美	研究協力者(19名)	菅沼 恒平	川股 沙穂子
長尾 圭造	小野 舟瑛	増子 博文	鈴木 めぐみ	木津喜 雅
阿部 真貴子	小川 香織	鈴木 雄一	富田 香	黒田 舞
	高藤 弘子	鈴木 潤	捻木 雄史	土井 理美
岩手県	八幡 千鶴子	上田 敦子	桃井 真帆	舟橋 敬一
研究協力者(19名)	佐藤 まゆみ	植松 秋	山本 佳子	星野 崇啓
八木 淳子	小野寺 俊	大島 典子		本多 由起子
山家 健仁	岩崎 薫	熊坂 しのぶ	宮城県	三木 崇弘
吉岡 靖史	大町 真理子	後藤 紗織	研究協力者(15名)	水木 理恵
内出 希	新居 愛	佐藤 拓	藤原 武男	山中 千鶴
三浦 光子	玉山 宏美	佐藤 弥生	臼田 謙太郎	
豊田 洋子		佐藤 佑貴	赤井 利奈	
中澤 美枝		佐野 法子	飯尾 友紀子	

平成 28 年度 質問紙

被災と子どものかころの長期的健康調査

第 4 回追跡調査

アンケート

(保護者の方用 : 保護者の方ご本人について)

ID

--	--	--	--	--	--	--	--

この度は、調査にご協力いただき誠にありがとうございます。

この質問票は、保護者の方ご本人のふだんの様子について問うものです。

全部答えるのに 20 分ほどかかります。

決められた質問票を訳して用いているものもありますので、違和感のある質問や繰り返しの質問もあるかもしれませんが、あまり深く考えずに、直感的にお答えください。

面接時に回収させていただきますので、それまでにご回答の上、面接会場にご持参ください。

よろしく願いいたします。

記入日 年 月 日

記入した人 _____ 年齢 () 歳 性別 1 . 男 2 . 女

子ども本人との関係：母親 父親 その他 ()

1. まず、このアンケートにお答えくださっているお子さんの保護者の方ご自身についてお聞きします。

(1) 現在、一緒に住んでいる方すべてに をつけてください。関係は、お子さんとの関係でお考えください。

1. 母親 2. 父親 3. きょうだい (この質問票の対象の子どもは含めず) 人 4. 祖母 5. 祖父
6. その他 ()

(2) あなたの現在の婚姻状況について、当てはまるものに をつけてください。

- 既婚・事実婚
未婚
離別
死別
その他 ()

(3) 現在のお住まいについて、当てはまるものに をつけてください。

1. 震災前と同じ自宅 2. 仮設住宅(みなしも含む) 3. 復興住宅(災害公営住宅) 4. 被災後に建てた家 5. 親戚等誰か知り合いの家
6. その他 ()

(4) 現在のお住まいの大きさと間取りを教えてください。

1. 大きさ _____ 平米 (m²)
2. 間取り _____

(5)(3)で「2. 仮設住宅」とお答えになった方にお聞きします。

1. そこにはいつ頃まで住める予定ですか。

_____頃まで

2. そこを出たあとの住居は決まっていますか。

はい(決まっている)

いいえ(決まっていない)

3. 2で「はい(決まっている)」とお答えになった方にお聞きします。次にお住まいになるのはどんな住居ですか。

(6) あなたはもともと現在住んでいる市や町、県の出身ですか？

現在住んでいる市や町の出身

現在住んでいる市や町の出身ではないが、同じ県内出身

(どこのお出身ですか？ _____市/町)

現在住んでいるのとは違う県のお出身

(どこのお出身ですか？ _____県 _____市/町)

(7) あなたの健康状態は、次のどの項目にあてはまりますか？

良い

まあ良い

ふつう

あまり良くない

良くない

(8) 現在、1日にどれくらいタバコを吸いますか？

喫煙したことがない

以前は喫煙していたがやめた

1本～10本

10本～20本

21本以上

(9) 最近一ヶ月、どの程度の頻度^{ひんど}でアルコール類を飲んでいましたか？

- 全く飲まない
- 月に1～3回
- 週に1～3回
- 週に4～6回
- 毎日

(10) 現在のあなたの身長、体重をご記入ください。

身長 cm 体重 kg

(11) あなたとあなたの配偶者・パートナー^{はいくうしや}は、次の病気や状態^{じょうたい}のなかで過去1年間に診断^{しんだん}されたり、治療^{ちりよう}を受けたりしたものはありますか。当てはまるものに をつけてください。

【あなた】

1. 糖尿病 ^{とうにょうびよう}	10. 他の肺の病気 (肺がんを除く)	17. 手足の関節炎・リウマチ ^{かんせつえん}
2. 高脂血症 ^{こうしけつしょう}		18. 偏頭痛 ^{へんづつう}
3. うつ病や心の病 気	11. 胃・十二指腸の病気 ^{いじゅうにしちよう} (がんをのぞく)	19. 睡眠障害 ^{すいみんしょうがい}
4. 高血圧	12. 骨折(事故による外傷 ^{がいしやう} をふくむ)	20. 子宮や卵巣の病気(がんをのぞく) ^{しきゅうらんそ}
5. 脳卒中 ^{のうそちゅう}		21. 不妊症 ^{ふにんしょう}
6. 狭心症・心筋 梗塞 ^{きょうしんしょうしんきん}	13. 肝臓病(肝炎や肝硬変) ^{かんぞうびようかんえんこうへん}	22. 皮膚の病気(皮膚がんをのぞく) ^{ひふ}
7. その他の心臓病	14. 胆石 ^{たんせき}	23. 悪性腫瘍(がん) ^{あくせいしゅよう}
8. 喘息 ^{ぜんそく}	15. 膵炎(急性・慢性) ^{すいえんきゅうせいまんせい}	24. わからない
9. 慢性気管支炎 ^{まんせいきかんしえん}	16. 頸椎や腰椎の病気 ^{けいついようつい}	25. その他()

【あなたの配偶者・パートナー】*いない場合は飛ばしてください。

1. 糖尿病 <small>とうりょうびょう</small>	10. 他の肺の病気 (肺がんを除く)	17. 手足の関節炎・リウマチ <small>かんせつえん</small>
2. 高脂血症 <small>こうしけつしょう</small>		18. 偏頭痛 <small>へんづつう</small>
3. うつ病や心の病 気	11. 胃・十二指腸の病気 (がんをのぞく)	19. 睡眠障害 <small>すいみんしょうがい</small>
4. 高血圧	12. 骨折(事故による外傷をふ くむ) <small>がいしやう</small>	20. 子宮や卵巣の病気(がんをのぞ く)
5. 脳卒中 <small>のうそっちゅう</small>		21. 不妊症 <small>ふにんしょう</small>
6. 狭心症・心筋 梗塞 <small>きょうしんしょう しんきん こうそく</small>	13. 肝臓病(肝炎や肝硬変) <small>かんぞうびょう かんえん こうへん</small>	22. 皮膚の病気(皮膚がんをのぞ く)
7. その他の心臓病	14. 胆石 <small>たんせき</small>	23. 悪性腫瘍(がん) <small>あくせいしゅよう</small>
8. 喘息 <small>ぜんそく</small>	15. 肺炎(急性・慢性) <small>すいえん きゅうせい まんせい</small>	24. わからない
9. 慢性気管支炎 <small>まんせいきかんしえん</small>	16. 頸椎や腰椎の病気 <small>けいつい ようつゐ</small>	25. その他()

(12) 気軽に相談事ができる親族や友人は何人いますか？

_____人

(13) 現在住んでいる地域で、ご近所の人々はお互いに信頼し合っていると
思いますか？ 当てはまるところにひとつだけ をつけてください。

1. そう思う
2. どちらかというと思う
3. どちらかというと思わない
4. そう思わない

(14) 現在住んでいる地域で、ご近所の人々はお互いに助け合っていると思
いますか？ それぞれ当てはまるところにひとつだけ をつけてくだ
さい。

1. そう思う
2. どちらかというと思う
3. どちらかというと思わない
4. そう思わない

(1 5) 育児サークルやPTA、市民団体、生協活動、自治会、宗教団体などの組織やクラブに所属していますか？ 「はい」か「いいえ」に をつけ、はい、とお答えの方はその数も教えてください。

- 1 . はい 所属数 () づ
- 2 . いいえ

2. 次に、あなた自身の気持ちについてうかがいます。

下記の事項はいずれも、強いストレスを伴うような出来事にまきこまれた方々に、後になって生じることのあるものです。東日本大震災に関して、この1週間では、1～22のそれぞれの項目の内容について、どの程度強く悩まされましたか。あてはまる番号にをつけてください。(なお、答えに迷われた場合は、不明とせず、最も近いと思う物を選んでください。)

		全くなし	少し	中くらい	かなり	非常に
1	どんなきっかけでも、その事を思い出すと、そのときの気持ちがぶり返してくる。	0	1	2	3	4
2	睡眠の途中で目が覚めてしまう	0	1	2	3	4
3	別のことをしていても、そのことが頭から離れない	0	1	2	3	4
4	イライラして、怒りっぽくなっている	0	1	2	3	4
5	そのことについて考えたり思い出すときは、なんとか気を落ち着かせるようにしている	0	1	2	3	4
6	考えるつもりはないのに、そのことを考えてしまうことがある	0	1	2	3	4
7	そのことは、実際には起きなかったとか、現実のことではなかったような気がする	0	1	2	3	4
8	そのことを思い出させるものには近寄らない	0	1	2	3	4
9	そのときの場面が、いきなり頭に浮かんでくる	0	1	2	3	4
10	神経が敏感 <small>しんけい びんかん</small> になっていて、ちょっとしたことで、どきどきしてしまう	0	1	2	3	4
11	そのことは考えないようにしている	0	1	2	3	4
12	そのことについては、まだいろいろな気持ちがあるが、それには触れない <small>ふ</small> ようにしている	0	1	2	3	4
13	そのことについての感情は、麻痺 <small>まひ</small> したようである	0	1	2	3	4
14	気がつくと、まるでその時に戻 <small>もど</small> ってしまったかのように、ふるまったり感じたりすることがある	0	1	2	3	4
15	寝つきが悪い	0	1	2	3	4
16	そのことについて、感情が強くこみあげてくることがある	0	1	2	3	4

		全くなし	少し	中くらい	かなり	非常に
17	そのことをなんとか忘れようとしている	0	1	2	3	4
18	物事に集中できない	0	1	2	3	4
19	そのことを思い出すと、身体が反応して、汗ばんだり、息苦しくなったり、むかむかしたり、ドキドキすることがある	0	1	2	3	4
20	そのことについて夢を見る	0	1	2	3	4
21	<small>けいかい</small> 警戒して用心深くなっている気がする	0	1	2	3	4
22	そのことについては話さないようにしている	0	1	2	3	4

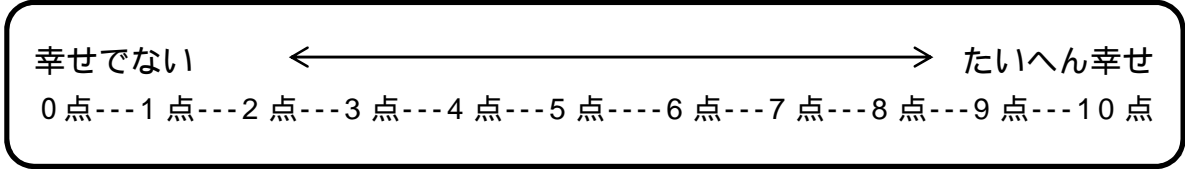
3. 次に、あなた自身についておうかがいします。

過去 30 日の間にどれくらいの頻度ひんどで次のことがありましたか。あてはまる欄らんに をつけてください。

		全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも
1	<small>しんけいかびん</small> 神経過敏に感じましたか。	1	2	3	4	5
2	<small>ぜつぼうてき</small> 絶望的だと感じましたか。	1	2	3	4	5
3	そわそわ、落ち着かなく感じましたか。	1	2	3	4	5
4	気分が <small>しず</small> 沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか。	1	2	3	4	5
5	何をするのも <small>ほねお</small> 骨折りと感じましたか。	1	2	3	4	5
6	自分は価値のない人間だと感じましたか。	1	2	3	4	5

4. 次に、あなたの気持ちや周りの人との関係についてお伺いします。

あなたはご自分が幸せだと思いますか？あてはまる点数1つに○をつけてください。



5. 1 から 20 までの文章に述べられているそれぞれのことがらを、日頃あなたはどれくらい感じていますか。あてはまる数字の個所を で囲んでください。

		たびたび感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	けっして感じない
1	私は自分の周囲の人たちと調子よくいっている。	4	3	2	1
2	私は、人とのつきあいが無い。	4	3	2	1
3	私には、頼りにできる人がだれもいない。	4	3	2	1
4	私は、ひとりぼっちではない。	4	3	2	1
5	私は、親しい仲間たちのなかで欠くことのできない存在である。	4	3	2	1
6	私は、自分の周囲の人たちと共通点が多い。	4	3	2	1
7	私は、今、誰とも親しくしていない。	4	3	2	1
8	私の興味や考えは、私の周囲の人たちとはちがう。	4	3	2	1
9	私は、外出好きの人間である。	4	3	2	1
10	私には、親密感の持てる人たちがいる。	4	3	2	1
11	私は、無視されている。	4	3	2	1
12	私の社会的なつながりはうわべだけのものである。	4	3	2	1
13	私をよく知っている人はだれもいない。	4	3	2	1
14	私は、他の人たちから孤立している。	4	3	2	1
15	私は、望むときにはいつでも、人とつきあうことができる。	4	3	2	1

16	私には、私を本当に理解してくれる人たちがいる。	4	3	2	1
17	私は、たいへん引っ込み思案なのでみじめである。	4	3	2	1
18	私には、知人はいるが、私と同じ考えの人はいない。	4	3	2	1
19	私には、話しかけることのできる人たちがいる。	4	3	2	1
20	私には、頼りにできる人たちがいる。	4	3	2	1

6. 震災後の地域づくりについてお伺いします。

(1) 震災前の地域のつながりが震災後もどれくらい維持されていると思いますか。

_____ %程度

(2) 震災後のお祭りや地域づくりの活動は新しい地域のつながりを作るのにどのくらい役に立ちましたか。

- とても役に立った
- まあ役に立った
- どちらでもない
- あまり役に立たなかった
- まったく役に立たなかった

(3) お子さんの友だち作りにとってはどうでしたか。

- とても役に立った
- まあ役に立った
- どちらでもない
- あまり役に立たなかった
- まったく役に立たなかった

7. 平成27年の1年間で、世帯全体の合計収入額（年金を含みます）は次のどれにあてはまりますか（税引き前）？ 義援金や見舞金は除きます。

当てはまる番号に _____ をつけて下さい。

1	100万円未満
2	100～200万円未満
3	200～300万円未満
4	300～400万円未満
5	400～500万円未満

6	500～600万円未満
7	600～700万円未満
8	700～800万円未満
9	800～1000万円未満
10	1000万円以上

8 .

(1) 収入の内、何%程度が食費ですか。

_____ %程度

(2) その割合は東日本大震災の被災前と被災後で変わりましたか。

はい いいえ

(3) お子さまの教育費に月いくらかかりますか。

_____ 円程度

9 . ほかの人との食べ物の授受についてお聞きします。

(1) 以下のものについて、どれくらい家族や親せき、友人などからもらっていますか、またはあげていますか。

		毎日	週に 何回 か	週に 1回	月に 何回 か	月に 1回	もらわず ほとんど買 っている	その他 (内容を書いてくだ さい)
a	米	1	2	3	4	5	6	
b	魚	1	2	3	4	5	6	
c	野菜	1	2	3	4	5	6	
d	肉	1	2	3	4	5	6	

(2) 1回にもらう量はどのくらいですか。

- a. 米 _____
- b. 魚 _____
- c. 野菜 _____
- d. 肉 _____

(3) いつも食べているうち、どのくらいがもらったものですか。

		20%以下	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上
a	米	1	2	3	4	5
b	魚	1	2	3	4	5
c	野菜	1	2	3	4	5
d	肉	1	2	3	4	5

質問はこれで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

*最後に、ご記入漏れがないかもう一度ご確認ください。

被災と子どものかころの長期的健康調査

第 4 回追跡調査

アンケート

(保護者の方用 : お子さんについて)

ID

--	--	--	--	--	--	--	--

この度は、調査にご協力いただき誠にありがとうございます。

この質問票は、お子さんのふだんの様子について問うものです。

全部答えるのに30～40分ほどかかります。

決められた質問票を訳して用いているものもありますので、違和感のある質問や繰り返しの質問もあるかもしれませんが、あまり深く考えずに、直感的にお答えください。

面接時に回収させていただきますので、それまでにご回答の上、面接会場にご持参ください。

よろしくお願いいたします。

記入日 年 月 日

記入した人 _____ 年齢 (_____) 歳 性別 1 . 男 2 . 女

子ども本人との関係：母親 父親 その他 (_____)

この質問票で対象となっているお子さんが通っている小学校

_____ 小学校

1. この質問票で対象となったお子さんについてお聞きします。

(1) あなたのお子さんは震災後からこれまで、こころの問題や気になる行動のことで医療機関を受診しましたか？

いいえ

はい

(2) (1)で はいと答えた方へお聞きします。現在も通院していますか？

はい

いいえ

(3) あなたのお子さんは震災後からこれまで、こころの問題や気になる行動のことで医師や心理士、教育関係者等に相談を受けたことがありますか。

(ア) いいえ

(イ) はい

(4) (3)で はいと答えた方へお聞きします。現在も相談を受けていますか。

はい

いい

(5) 平日に起きる時間、寝る時間について、あてはまる番号を選び、□には時間を記入して下さい。

起きる時間		寝る時間	
午前 □□	時 □□ 分	午前 □□	時 □□ 分
起きる時間は不規則である		寝る時間は不規則である	

(6) お子さんのふだんの朝食のとり方について、それぞれあてはまる番号を選んでください。

	ほぼ毎日	ときどき	ほとんどない・ 全くない
(ア) 家族と一緒に食べる	1	2	3
(イ) 子どもたちだけで食べる	1	2	3
(ウ) ひとりで食べる	1	2	3
(エ) 食べない	1	2	3

(7) お子さんのふだんの夕食のとり方について、それぞれあてはまる番号を選んでください。

	ほぼ毎日	ときどき	ほとんどない・ 全くない
(ア) 家族と一緒に食べる	1	2	3
(イ) 子どもたちだけで食べる	1	2	3
(ウ) ひとりで食べる	1	2	3
(エ) 食べない	1	2	3

(8) お子さんはふだん、あなたやご家族の作った食事をどのくらい食べていますか。
目玉焼きなどの簡単な料理を含めて、あてはまる番号を選んでください。

1. ほとんど毎日	4. 月に数日(休日など)
2. 週に4～5日程度	5. ほとんどつぐらない
3. 週に2～3日程度	

(9) お子さんは、家族の方と一緒に料理をつくることがありますか。

1. ほとんど毎日	4. 月に数日
2. 週に4～5日程度	5. ほとんど一緒につぐらない
3. 週に2～3日程度	6. わからない

(10) あなたは、夕食で調理済み(できあい)の惣菜や弁当をどれくらい利用していますか。あてはまる番号を選んでください。

1. ほとんど毎日	4. 月に数日
2. 週に4～5日程度	5. ほとんど利用しない
3. 週に2～3日程度	6. わからない

(11) お子さんの食事が、お菓子や菓子パン、ファーストフードのみだったことがどれくらいありますか。

ファーストフードとは、注文してすぐに提供される食品のことで、チェーン店のハンバーガー・牛丼などがあります。

1. ほぼ毎日	2. 週に 2 ~ 3 回	3. 月に 2 ~ 3 回	4. 月 1 回以下	5. わからない
---------	---------------	---------------	------------	----------

(12) あなたのお子さんは、どのくらい公園や校庭、空き地や路地、自然の場所などの外で遊んでいますか？

	平日（登校日）	休日
全く遊んでいない	1	1
30 分未満	2	2
30 - 60 分未満	3	3
1 - 2 時間未満	4	4
2 - 3 時間未満	5	5
3 - 4 時間未満	6	6
4 - 5 時間未満	7	7
5 - 6 時間未満	8	8
6 時間以上	9	9

(13) あなたのお子さんは、どのくらいテレビをみていますか？

	平日（登校日）	休日
全く遊んでいない	1	1
30 分未満	2	2
30 - 60 分未満	3	3
1 - 2 時間未満	4	4
2 - 3 時間未満	5	5
3 - 4 時間未満	6	6
4 - 5 時間未満	7	7
5 - 6 時間未満	8	8
6 時間以上	9	9

(1 4) あなたのお子さんは、どのくらいコンピューターゲーム（テレビゲーム、パソコンゲーム、携帯ゲームなど）をしていますか？

	平日（登校日）	休日
全く遊んでいない	1	1
30分未満	2	2
30 - 60分未満	3	3
1 - 2時間未満	4	4
2 - 3時間未満	5	5
3 - 4時間未満	6	6
4 - 5時間未満	7	7
5 - 6時間未満	8	8
6時間以上	9	9

(1 5) あなたのお子さんは、どのくらいスマートフォン・タブレットなどの携帯型情報通信機器を使っていますか？

	平日（登校日）	休日
家族の誰も持っていない	0	0
全く使っていない	1	1
30分未満	2	2
30 - 60分未満	3	3
1 - 2時間未満	4	4
2 - 3時間未満	5	5
3 - 4時間未満	6	6
4 - 5時間未満	7	7
5 - 6時間未満	8	8
6時間以上	9	9

2. **対象となったお子さん**について、以下のそれぞれの質問項目について、あてはまらない・まああてはまる・あてはまる、のいずれかに をつけてください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのお子さんのここ半年くらいの行動について答えてください。

		あてはまらない	まああてはまる	あてはまる
1	他人の気持ちをよく気づかう	1	2	3
2	おちつきがなく、長い間じっとしてられない	1	2	3
3	頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、よくうったえる	1	2	3
4	他の子どもたちと、よく分け合う(おやつ・おもちゃ・鉛筆など)	1	2	3
5	カッとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	1	2	3
6	一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	1	2	3
7	素直で、だいたいは大人のいうことをよくきく	1	2	3
8	心配ごとが多く、いつも不安なようだ	1	2	3
9	誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける	1	2	3
10	いつもそわそわしたり、もじもじしている	1	2	3
11	仲の良い友だちが少なくとも一人はいる	1	2	3
12	よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	1	2	3
13	おちこんでしずんでいたり、涙ぐんでいたりすることがよくある	1	2	3
14	他の子どもたちから、だいたいは好かれているようだ	1	2	3
15	すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	1	2	3

16	目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす	1	2	3
		あてはまらない	まああてはまる	あてはまる
17	年下の子どもたちに対してやさしい	1	2	3
18	よく大人に対して口答えする	1	2	3
19	他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	1	2	3
20	自分からすすんでよく他人を手伝う（親・先生・子どもたちなど）	1	2	3
21	よく考えてから行動することができる	1	2	3
22	他の人に対していじわるをする	1	2	3
23	他の子どもたちより、大人という方がうまくいくようだ	1	2	3
24	こわがりで、すぐにおびえたりする	1	2	3
25	ものごとを最後までやりとげ、集中力もある	1	2	3

3. 以下に子どもについて表現した項目があげられています。
 現在または過去6か月以内のお子さんの状態を考えてそれがよくあてはまる場合は2に をつけてください。ややまたはときどきあてはまる場合は1に を、当てはまらない場合は0に をつけてください。中にはお子さんに合わない項目があるかもしれませんが、すべての項目にできるだけお答えください。

		あてはまらない	あてはまる ややまたはときどき	よくあてはまる
1	行動が年齢より幼すぎる	0	1	2
2	アレルギー（具体的に書いて下さい）：	0	1	2
3	よく言い争いをする	0	1	2
4	ぜんそく	0	1	2
5	男（女）子だが、女（男）子のようにふるまう	0	1	2
6	トイレ以外で大便をする	0	1	2
7	<small>じまん</small> 自慢したり、うそぶいたりする	0	1	2
8	集中力や注意力が長続きしない	0	1	2
9	ある考えをふりはらうことができない；強 ^{きょうはく} 迫 ^{かんねん} 観 ^{ねん} 念 （具体的に書いて下さい）：	0	1	2
10	じっとすわってられない、落ち着きがない、または多動	0	1	2
11	大人にまとわりつく、または頼りにし過ぎている	0	1	2
12	ひとりぼっちで寂しいとこぼす	0	1	2

		あてはまらない	あてはまる ややまたはときどき	よくあてはまる
13	こんらん 混乱したり、わけ 見え見え	0	1	2
14	よく泣く	0	1	2
15	ぎゃくたい 動物を虐待する	0	1	2
16	ざんこく 他人に残酷で、いじめたり、いじわるしたりする	0	1	2
17	くうそう 空想したり、考えにふけったりする	0	1	2
18	わざと自分を傷つけたり、死のうとしたりする	0	1	2
19	たくさんの注目を引きたがる	0	1	2
20	自分の持ち物を壊す	0	1	2
21	家族や他人の持ち物を壊す	0	1	2
22	家でいうことをきかない	0	1	2
23	学校でいうことをきかない	0	1	2
24	ちゃんとした食事をしていない	0	1	2
25	他の子と仲よくできない	0	1	2
26	やってはいけない事をした後でも悪いとは思わないようだ	0	1	2
27	しつと すぐに嫉妬する	0	1	2
28	食べ物でないものを食べたり飲んだりする（菓子は含めません；具体的に書いて下さい）：	0	1	2

		あてはまらない	あてはまる ややまたはときどき	よくあてはまる
29	特定の動物、(学校以外の)特定の状況や場所を怖がる(具体的に書いて下さい):	0	1	2
30	学校に行くのを怖がる	0	1	2
31	悪いことを考えたり、したりするかもしれないと心配する	0	1	2
32	<small>かんべき</small> 完璧でなければいけないと思う	0	1	2
33	誰も大切に思ってくれないと感じたり、こぼしたりする	0	1	2
34	他人にねらわれていると感じる	0	1	2
35	自分には価値がないか、 <small>あと</small> 劣っているように感じる	0	1	2
36	よくケガをし、事故にあいやすい	0	1	2
37	よくつかみあいのケンカをする	0	1	2
38	よくからかわれる	0	1	2
39	悪い事をする子達とたむろする	0	1	2
40	存在しない音や声がきこえる(具体的に書いて下さい):	0	1	2
41	<small>しょうどうき</small> 衝動的だったり、じっくり考えないで行動する	0	1	2
42	他人といるより一人でのいるのを好む	0	1	2

		あてはまらない	あてはまる ややまたはときどき	よくあてはまる
4 3	うそ 嘘をついたり、だましたりする	0	1	2
4 4	爪をかむ	0	1	2
4 5	しんけいしつ 神経質あるいはきんちよう 緊張している	0	1	2
4 6	体がひきつったりピクピク動いたりする(具体的に書いて下さい):	0	1	2
4 7	怖い夢をみる	0	1	2
4 8	他の子から好かれていない	0	1	2
4 9	便秘	0	1	2
5 0	きよくたん 極端に怖がりあるいは心配性	0	1	2
5 1	めまいを感じる	0	1	2
5 2	自分が悪いと思いつ過ぎる	0	1	2
5 3	食べ過ぎる	0	1	2
5 4	疲れ過ぎている	0	1	2
5 5	太り過ぎている	0	1	2
5 6	医学的原因がみつからない身体的な 問題： shintai de ki	0	1	2
	a. 痛み(腹痛や頭痛ではなく)	0	1	2
	b. 頭痛	0	1	2
	c. 吐き気、気分の悪い	0	1	2

		あてはまらない	あてはまる ややまたはときどき	よくあてはまる
	d. 目の問題（メガネ等で治せないもの） （具体的に書いて下さい）：	0	1	2
	e. 発疹や他の皮膚 ^{ひふ} の問題	0	1	2
	f. 腹痛や胃けいれん	0	1	2
	g. 吐く、もどす	0	1	2
	h. その他（具合的に書いて下さい）：	0	1	2
5 7	人に暴力をふるう	0	1	2
5 8	皮膚や体の他の部分をつついたりほじくったりする （具合的に書いて下さい）：	0	1	2
5 9	人前で自分の性器をいじる	0	1	2
6 0	自分の性器をいじり過ぎる	0	1	2
6 1	学校の成績が悪い	0	1	2
6 2	運動神経が悪くて不器用	0	1	2
6 3	年上の子といっしょにいるのを好む	0	1	2
6 4	年下の子といっしょにいるのを好む	0	1	2
6 5	絶対にしゃべろうとしない	0	1	2
6 6	ある行動を何度も繰り返す；強 ^{きょう} 迫 ^{はく} 行 ^{こう} 為 ^い （具体的に書いて下さい）：	0	1	2
6 7	家出をする	0	1	2
6 8	よくわめく	0	1	2

		あてはまらない	あてはまる ややまたはときどき	よくあてはまる
69	人に打ち明けないで ^{ひみつ} 秘密にする	0	1	2
70	存在しないものが見える(具体的に書いて下さい):	0	1	2
71	人目を気にしすぐに恥ずかしくなる	0	1	2
72	放火する	0	1	2
73	性的な問題(具体的に書いて下さい):	0	1	2
74	目立ちたがり屋でおどけたりする	0	1	2
75	内気、 ^{おくびょう} 臆病	0	1	2
76	たいていの子より睡眠時間が短い	0	1	2
77	昼寝も含めて、たいていの子より睡眠時間が長い (具体的に書いて下さい):	0	1	2
78	大便をぬりたくったり、もてあそんだりする	0	1	2
79	しゃべり方の問題(具体的に書いて下さい):	0	1	2
80	ぽかんと一点をみつめる	0	1	2
81	家の中で ^{ぬす} 盗みをする	0	1	2
82	家の外で ^{ぬす} 盗みをする	0	1	2

		あてはまらない	あてはまる ややまたはときどき	よくあてはまる
8 3	不必要な物をためこむ（具体的に書いて下さい）：	0	1	2
8 4	変な行動（具体的に書いて下さい）：	0	1	2
8 5	変な考え（具体的に書いて下さい）：	0	1	2
8 6	<small>がんこ</small> 頑固、 <small>ふきげん</small> 不機嫌、イライラ	0	1	2
8 7	気分や感情が突然変わる	0	1	2
8 8	よくすねる	0	1	2
8 9	<small>うたぐ</small> 疑り深い	0	1	2
9 0	ののしったり、 <small>ひ</small> 卑わいな言葉を使う	0	1	2
9 1	自殺することについて話す	0	1	2
9 2	寝ているときに話したり歩いたりする変な行動（具体的に書いて下さい）：	0	1	2
9 3	しゃべり過ぎる	0	1	2
9 4	人をよくからかう	0	1	2
9 5	かんしゃく持ち	0	1	2
9 6	セックスのことを考え過ぎる	0	1	2
9 7	人をおどす	0	1	2
9 8	指しゃぶり	0	1	2
9 9	きちんとあるいは <small>せいけつ</small> 清潔にしようと気にし過ぎる	0	1	2

		あてはまらない	あてはまる ややまたはときどき	よくあてはまる
100	睡眠の問題（具体的に書いて下さい）：	0	1	2
101	なま 怠け、学校をさぼる	0	1	2
102	活動的でなく、動作がのろく、元気がない	0	1	2
103	楽しくなく、悲しく、落ち込んでいる	0	1	2
104	普段より騒々しい そつぞつ	0	1	2
105	酒を飲んだり、病のためでなく薬を使っている（具体的に書いて下さい）：	0	1	2
106	きぶつはそん 器物破損	0	1	2
107	日中おもしろをする	0	1	2
108	おねしょをする	0	1	2
109	めそめそ泣き言をいう	0	1	2
110	男（女）子だが女（男）子になりたがる	0	1	2
111	引きこもって他人と関わりを持とうとしない	0	1	2
112	心配する	0	1	2
113	これまであげていないお子さんの問題を書いてください。	0	1	2

4. 過去 1 ヶ月の間のお子さんの様子にあてはまる番号を選んでください。

		まったく違う	ほとんど合っていない	少し合っている	だいたいこの通り	まったくこの通り
(1)	将来について、明るい面を言うことができる	1	2	3	4	5
(2)	自分のベストを尽くそうとする。	1	2	3	4	5
(3)	馬鹿にされたり、悪口を言われても、うまく対処することができる。	1	2	3	4	5
(4)	他人にきちんと挨拶することができる。	1	2	3	4	5
(5)	大人が指示しなくとも、自ら学校の準備、宿題、家の手伝いができる	1	2	3	4	5
(6)	必要な時には適切にアドバイスを求めることができる	1	2	3	4	5
(7)	将来良い結果となるように、今欲しいものをあきらめたり、嫌なことでも実行することができる。	1	2	3	4	5
(8)	自分がわからなかったことを知るために、質問をすることができる	1	2	3	4	5

5. 以下はあなたのご家族についての文章です。あなたのご家庭で普段どのくらいの頻度で以下のことが起こるかを(1)全くない(2)ほとんどない(3)たまにある(4)しばしばある(5)いつもある、の中から選んでつけてください。すべての質問にお答えください。

		まったくない	ほとんどない	たまにある	しばしばある	いつもある
1	子どもと仲良く話す	1	2	3	4	5
2	子どもが何かを上手にできたとき「上手にできたね」と褒める	1	2	3	4	5
3	子どもに「お仕置きをするよ」と言うが、実際はしない	1	2	3	4	5
4	子どもがやっているスポーツや習い事を積極的に手伝う	1	2	3	4	5
5	子どもが言うことを聞いたり良い振る舞いをしたりしたとき、何かご褒美をあげる	1	2	3	4	5
6	子どもはあなたに行先を知らせずにどこかに出かけてしまう	1	2	3	4	5
7	ゲームや他の楽しいことを子どもとする。	1	2	3	4	5
8	子どもは何か悪いことをした後、お仕置きをされないようにいいわけをする	1	2	3	4	5
9	学校/保育園はどうだったか子どもに聞く	1	2	3	4	5
10	家にいるべき夜の時間に子どもが外出している	1	2	3	4	5
11	子どもの宿題を見てあげる	1	2	3	4	5
12	子どもに言うことを聞かせるのは、とても大変でその労力に見合わない	1	2	3	4	5
13	子どもが何かを上手にできたとき、褒める。	1	2	3	4	5
14	子どもに次の日の予定を尋ねる	1	2	3	4	5
15	スポーツや習い事などの活動に子どもを連れて行く	1	2	3	4	5

		まったくない	ほとんどない	たまにある	しばしばある	いつもある
16	子どもの行儀がよかったら褒める	1	2	3	4	5
17	子どもはあなたの知らない友達と出歩く	1	2	3	4	5
18	子どもが何かを上手にできたとき、抱きしめたりキスしたりする	1	2	3	4	5
19	子どもは何時に帰るか言わずに外出する	1	2	3	4	5
20	子どもと子どもの友だちの話をする	1	2	3	4	5
21	子どもは大人抜きで夜外出する	1	2	3	4	5
22	お子さんへのお仕置きを途中でやめる	1	2	3	4	5
23	家族であることを決めるのに子どもも参加する	1	2	3	4	5
24	忙しすぎて子どもがどこにいて何をしているか忘れる	1	2	3	4	5
25	子どもは悪いことをしてもお仕置きをされない	1	2	3	4	5
26	子どもの学校の行事に出席する	1	2	3	4	5
27	子どもが家の手伝いをしたとき褒めてあげる	1	2	3	4	5
28	子どもが時間通りに帰ってきているかどうかチェックしない	1	2	3	4	5
29	自分が出かけるとき子どもにどこに行くのか言わない	1	2	3	4	5
30	外出した子どもの帰宅が予定より1時間以上遅くなる	1	2	3	4	5
31	お子さんにするお仕置きは自分の気分しだい	1	2	3	4	5
32	子どもだけで留守番をする	1	2	3	4	5
33	子どもが何か悪いことをしたとき手で叩く	1	2	3	4	5
34	子どもの行儀が悪いとき、子どもを無視する	1	2	3	4	5
35	子どもが何か悪いことをしたとき、子どもを平手打ちする	1	2	3	4	5
36	お仕置きとして子どもが楽しみにしていること(テレビやゲームなど)やお小遣いを取り上げる	1	2	3	4	5

		ま た た く な い	ほ と ん ど な い	た ま に あ る	し ば し ば あ る	い つ も あ る
37	お仕置きとして、子どもをベランダや家の外に締め出す	1	2	3	4	5
38	子どもが何か悪いことをしたとき、ベルトや細い棒、もしくは他のものでたたく	1	2	3	4	5
39	子どもが何か悪いことをしたとき、どなる	1	2	3	4	5
40	お子さんの行儀が悪いとき、どうしてその振る舞いが悪いのか落ち着いて説明する	1	2	3	4	5
41	お仕置きとして、お子さんをしばらくの間、お風呂場やトイレに1人でいさせる	1	2	3	4	5
42	お仕置きとして、お子さんにいつもより多く手伝いをさせる。	1	2	3	4	5

6. 昨年一年間に、あなた（又はあなたのご主人/パートナー）はお子さんの行動にどのように対応しましたか？以下について、昨年一年間に何回くらい行ったか、昨年は行っていないか、今まで一度も行ったことがないか、当てはまるものに をつけてください。

質問に答えたくない場合は、答えたくない、に を付けてください。

【あなた】

		1 回	3 回	6 回	10 回	11 回 以上	昨年 はなし	今 まで 一度 も ない	答 え た く ない
1	お子さんのお尻を棒、ほうき、つえ又はベルトと いった物を使って叩いた ^{たた}	1	2	3	4	5	6	7	
2	お尻以外の場所を棒、ほうき、つえ又はベルトと いった物を使って叩いた ^{たた}	1	2	3	4	5	6	7	
3	お子さんの頭をこぶしまたは手の甲で叩いた ^{たた}	1	2	3	4	5	6	7	
4	捨てる/置いていくと脅かした ^{おど}	1	2	3	4	5	6	7	
5	お子さんを足で蹴った ^け	1	2	3	4	5	6	7	
6	お子さんをののしった	1	2	3	4	5	6	7	
7	素手でお子さんのお尻を叩いた ^{たた}	1	2	3	4	5	6	7	
8	家から追い出す又は遠くへやると脅かした ^{おど}	1	2	3	4	5	6	7	
9	お子さんを、バカ、 ^{なま} 怠け者、又はそういった呼び 名でよんでバカにした ^{もの}	1	2	3	4	5	6	7	
10	お子さんと話すのを拒絶した ^{きよぜつ}	1	2	3	4	5	6	7	

【あなたのご主人・パートナー】

		1 〜 2 回	3 〜 5 回	6 〜 10 回	11 回 以上	昨年 はなし	今 まで 一 度 も な い	答 え た く な い
11	お子さんのお尻を棒、ほうき、つえ又はベルト といった物を使って叩いた ^{たた}	1	2	3	4	5	6	7
12	お尻以外の場所を棒、ほうき、つえ又はベルト といった物を使って叩いた ^{たた}	1	2	3	4	5	6	7
13	お子さんの頭をこぶしまたは手の甲で叩いた ^{たた}	1	2	3	4	5	6	7
14	捨てる/置いていくと脅かした ^{おど}	1	2	3	4	5	6	7
15	お子さんを足で蹴った ^け	1	2	3	4	5	6	7
16	お子さんをののしった	1	2	3	4	5	6	7
17	素手でお子さんのお尻を叩いた ^{たた}	1	2	3	4	5	6	7
18	家から追い出す又は遠くへやると脅かした ^{おど}	1	2	3	4	5	6	7
19	お子さんを、バカ、怠け者、又はそういった呼 び名でよんでバカにした ^{なま もの}	1	2	3	4	5	6	7
20	お子さんと話すのを拒絶した ^{きよぜつ}	1	2	3	4	5	6	7

21. 昨年一年間で、お子さんが治療が必要な怪我又は病気をしても治療を受けさせなかったことがありましたか？

1. いいえ、ありません 2. はい、ありました

「はい」と答えた方、その理由をお書きください

22. ことがありま

1. いいえ、ありません 2. はい、ありました

「はい」と答えた方、その理由をお書きください

23. 昨年一年間で、あなた又は他の大人がお子さんをみているべき時にみていなかったせいで、お子さんが深刻な傷又は怪我（切りキズ、骨折、それよりも深刻なもの）を負ったことがありますか？

1. いいえ、ありません 2. はい、ありました

7. 学校について伺います。

		全くそう 思わない	あまりそう 思わない	どちらでも ない	まあそう 思う	非常にそう 思う
1	お子さんは、学校の ^{ふんいき} 雰囲気が好きだと思いますか？	1	2	3	4	5
2	お子さんは、学校の先生が好きだと思いますか？	1	2	3	4	5
3	お子さんは、学校が楽しいと思っていますか？	1	2	3	4	5
4	お子さんは、学校の友人の話をしますか？	1	2	3	4	5
5	お子さんは、学校のクラスメイトと助け合っていると思いますか？	1	2	3	4	5
6	お子さんは、学校の先生やクラスメイトに ^{あいきさつ} 挨拶をしていますか？	1	2	3	4	5
7	お子さんは、学校の先生を ^{しんらい} 信頼していると思いますか？	1	2	3	4	5
8	お子さんは、学校のクラスメイトを ^{しんらい} 信頼していると思いますか？	1	2	3	4	5
9	お子さんは、学校の ^{ぎょうじ} 行事を楽しみにしていますか？	1	2	3	4	5
10	お子さんは、学校の ^{ぎょうじ} 行事に ^{せつぎよくてき} 積極的に ^{さんか} 参加していますか？	1	2	3	4	5
11	あなた（保護者）は、学校を ^{しんらい} 信頼していますか？	1	2	3	4	5
12	お子さんは、クラブ ^{かつどう} 活動に入っていますか？ 当てはまる方に をつけて下さい	1.はい ・ 2.いいえ				
13	上の質問が「はい」場合、その ^{ひんど} 頻度をお答えください。	週_____回				

質問は以上です。
ご協力ありがとうございました。

*最後に、ご記入漏れがないかもう一度ご確認ください。

こどもようアンケート



ID

--	--	--	--	--	--	--	--

1. あなたがふだん^{かん}感じていることについて、あてはまるものをひとつ^{えら}選んでください。

		全 ^{まった} くそ ^{おも} う思 ^{おも} わない	あ ^{おも} まりそ ^{おも} う思 ^{おも} わない	ど ^{おも} ちらでも ^{おも} ない	ま ^{おも} あそ ^{おも} う思 ^{おも} う	非 ^{ひじょう} 常に ^{おも} そ ^{おも} う思 ^{おも} う
1	じぶん 自分はまわりの人より毎日 ^{まいにち} を ^{たの} 楽しんでいる	1	2	3	4	5
2	ほかの人の ^{かてい} 家庭がうらやましいと ^{おも} 思う	1	2	3	4	5
3	じぶん 自分は、まわりの ^こ 子どもより ^{しあわ} 幸 ^{おも} せだと思 ^{おも} う	1	2	3	4	5
4	まわりの ^{ひと} 人は、 ^{じぶん} 自分より ^{しあわ} 幸 ^{おも} せではないと思 ^{おも} う	1	2	3	4	5
5	まわりの ^{ひと} 人が ^も 持っているものをうらやましく ^{おも} 思 ^{おも} う	1	2	3	4	5
6	じぶん 自分は、ほかの ^こ 子どもより ^こ いい子 ^{おも} だと思 ^{おも} う	1	2	3	4	5
7	じぶん 自分はまわりの ^{ひと} 人と ^{おな} 同じ ^{せいかつ} くらい ^{せいかつ} の生活 ^{せいかつ} をし ^{せいかつ} ていると ^{おも} 思 ^{おも} う	1	2	3	4	5
8	じぶん 自分が ^こ していないことを、ほかの ^こ 子が ^こ して ^こ いると ^{ふあん} 不安 ^{ふあん} になる	1	2	3	4	5
9	じぶん 自分はまわりの ^{ひと} 人と ^{おな} 同じ ^{せいかつ} くらい ^{せいかつ} に ^{せいかつ} うまい	1	2	3	4	5

	っている					
10	<small>じぶん も</small> 自分が持っていないものを、ほかの <small>こ も</small> 子が持 <small>ふあん</small> っていると不安になる	1	2	3	4	5

2. あなたは自分がじぶん しあわ おも幸せだと思えますか？あてはまる点数1つに○をつけてください。

しあわ
 幸せでない ←————→ たいへん しあわ
 幸せ

0点---1点---2点---3点---4点---5点---6点---7点---8点---9点---10点

3. あなたは夏休みのなつやす しゅくだい宿題をいつごろやりましたか？

なつやす はじ さいしょ
夏休みが始まった最初のころにまとめてやった。

なつやす さいしょ
どちらかという夏休みの最初のころにまとめてやった。

まいにち
ほぼ毎日、こつこつとやった。

なつやす お
どちらかという夏休みの終わりのころにまとめてやった。

なつやす お
夏休みの終わりごろにまとめてやった。

4 . 次のような友だちは、全部で何人くらいいますか。いなければ 0 と書いてください。

おな なか なか とも
同じクラスの中で、仲のよい友だち () 人

と なか とも
クラスを問わず、仲のよい友だち () 人

なや そうだん とも
悩みごとを相談できる友だち () 人



5 . よく かんが してもん こと
考えて質問に答えてください。

1. ^{いま せんえん}今2千円もらうのと、1 ^{げつご}か月後に ^{せん ひゃくえん}2千5百円もらうのとどちらが ^よ良いですか？

^{いま せんえん}今2千円もらいたい (^{つぎ しつもん}次の質問にも ^{こた}答えてください)

1 ^{げつご}か月後に ^{せん ひゃくえん}2千5百円もらいたい (^{しつもん}質問6へ ^{すす}進んでください)

2. ^{うえ しつもん}上の質問で ^{こた かた}と答えた方のみにお聞きします。もし、1 ^{げつご}か月後に ^{せんえん}3千円もらえ ^えるとしたらどうですか？

^{いま せんえん}今2千円もらいたい (^{つぎ しつもん}次の質問にも ^{こた}答えてください)

1 ^{げつご}か月後に ^{せんえん}3千円もらいたい (^{しつもん}質問6へ ^{すす}進んでください)

3. ^{うえ しつもん}上の質問で ^{こた かた}と答えた方のみにお聞きします。もし、1 ^{げつご}か月後に ^{せん ひゃくえん}3千5百円もらえ ^えるとしたらどうですか？

^{いま せんえん}今2千円もらいたい (^{つぎ しつもん}次の質問にも ^{こた}答えてください)

1 か月後に3千5百円もらいたい(質問6へ進んでください)

4. 上の質問で と答えた方のみにお聞きします。もし、1 か月後に4千円もらえるとしたらどうですか？

いま 2千円もらいたい(次の質問にも答えてください)

1 か月後に4千円もらいたい(質問6へ進んでください)

5. 上の質問で と答えた方のみにお聞きします。もし、1 か月後に4千5百円もらえるとしたらどうですか？

いま 2千円もらいたい。

1 か月後に4千5百円もらいたい。

6. 1 か月後に2千円もらうのと、2 か月後に2千5百円もらうのとどちらが良いですか？

1 か月後に2千円もらいたい(次の質問にも答えてください)

2 か月後に2千5百円もらいたい(質問は終わりです)

7. 上の質問で と答えた方のみにお聞きします。もし、2 か月後に3千円も
らえるとしたらどうですか？

1 か月後に2千円もらいたい(次の質問にも答えてください)

2 か月後に3千円もらいたい(質問は終わりです)

8. 上の質問で と答えた方のみにお聞きします。もし、2 か月後に3千5百円
もらえるとしたらどうですか？

1 か月後に2千円もらいたい(次の質問にも答えてください)

2 か月後に3千5百円もらいたい(質問は終わりです)

9. 上の質問で と答えた方のみにお聞きします。もし、2 か月後に4千円もら
えるとしたらどうですか？

1 か月後に2千円もらいたい(次の質問にも答えてください)

2 か月後に4千円もらいたい(質問は終わりです)

10. 上の質問で と答えた方のみにお聞きします。もし、2 か月後に4千5百円
もらえらるとしたらどうですか？

1 か月後に2千円もらいたい

2 か月後に4千5百円もらいたい



6. わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。みなさんが、この一週間、どんな気持ちだったか、当てはま

るところに^{まる}を書き入れてください。^か良い答え、^い悪い答えはありません。^{わる}思ったおも
たとおりに^{こた}答えてください。

しつもん		いつも そうだ	ときどき そうだ	そんなこと はない
1	^{たの} 楽しみにしていることがたくさ んある	0	1	2
2	とても ^よ 良く ^{ねむ} 眠れる	0	1	2
3	^な 泣きたいような ^き 気がする	2	1	0
4	^{あそ} 遊びに ^で 出かけるのが ^す 好きだ	0	1	2
5	^に 逃げ出したいような ^き 気がする	2	1	0
6	おなかが ^{いた} 痛くなることがある	2	1	0
7	^{げんき} 元気いっぱいだ	0	1	2
8	^{しょくじ} 食事が ^{たの} 楽しい	0	1	2
9	いじめられても自分で「やめて」 といえる	0	1	2
10	生きていても ^{しかた} 仕方がないと ^{おも} 思う	2	1	0
11	やろうと ^{おも} 思ったことがうまくで きる	0	1	2
12	いつものように ^{なに} 何をしても ^{たの} 楽し	0	1	2

	い			
13	かぞく はな す 家族と話すのが好きだ	0	1	2
14	こわい ゆめ み こわい夢を見る	2	1	0
15	ひと ひとりぼっちの気がする	2	1	0
16	お こ 落ち込んでいてもすぐ元気にな れる	0	1	2
しつもん		いつも そうだ	ときどき そうだ	そんなこと はない
17	かな き とても悲しい気がする	2	1	0
18	たいくつ き とても退屈な気がする	2	1	0



7.このアンケートには、子どもが考えること、感じること、することが44個かかれています。それぞれの文を読んで、どれくらいそういったことがあるか、あてはまる数字にをつけて答えてください。

		ま っ た く な い	た ま に あ る	と き ど き あ る	い つ も あ る
1	わる ゆめ とも 怖い夢を見る こわ ゆめ み	0	1	2	3
2	悪いことが起こるのではないかと おも おも 怖くなる こわ	0	1	2	3
3	怖い考えや怖い場面が、頭の中にとつぜ あたま なか ん浮かび上がってくる う あ	0	1	2	3
4	誰か別の人になったふりをする だれ べつ ひと	0	1	2	3
5	口げんかをいっぱいする くち	0	1	2	3
6	ひとりぼっちだと感じる かん	0	1	2	3
7	とても悲しくなったり、不幸せだと感じる かな ふ しあわ かん	0	1	2	3
8	前にあった嫌なことを思い出してしまう まえ いや おも だ	0	1	2	3
9	心から消してしまっ、考えないように かんが 努力している こころ け どりよく	0	1	2	3
10	怖いことを思い出してしまう こわ おも だ	0	1	2	3
11	大声で叫んだり、ものを壊したくなる おおごえ さけ こわ	0	1	2	3
12	泣く な	0	1	2	3

		ま っ た く な い	た ま に あ る	と き ど き あ る	い つ も あ る
13	きゅう 急にすべてが怖 ^{こわ} くなって、なぜそうなるの かわからない	0	1	2	3
14	ものすごく腹 ^{はら} が立 ^た って、落 ^お ち着 ^つ くことがで きない	0	1	2	3
15	めまいがする	0	1	2	3
16	ひとむ 人に向 ^む かって大 ^{おお} 声 ^{ごえ} でひどい ^い ことを言 ^い いたく なる	0	1	2	3
17	じぶんじしん 自分 ^{じぶん} 自身 ^{じしん} をひどい ^め 目 ^め にあわせ ^あ せたく ^た くなる	0	1	2	3
18	ほかの ^{ひと} 人をひどい ^め 目 ^め にあわせ ^あ せたく ^た くなる	0	1	2	3
19	おとこひとこわかん 男 ^{おとこ} の人 ^{ひと} を怖 ^{こわ} いと感 ^{かん} じる	0	1	2	3
20	おんなひとこわかん 女 ^{おんな} の人 ^{ひと} を怖 ^{こわ} いと感 ^{かん} じる	0	1	2	3
21	じぶんからだなかよごかん 自分 ^{じぶん} の身 ^{からだ} 体 ^{からだ} の中 ^{なか} が汚 ^{よご} れてい ^い ると感 ^{かん} じて、 身 ^{からだ} 体 ^{からだ} を洗 ^{あらう} う	0	1	2	3
22	じぶん 自分 ^{じぶん} はバカ ^{ばか} だとか、悪 ^{わる} い子 ^こ だとか感 ^{かん} じてし まう	0	1	2	3
23	なにわる 何 ^{なに} か悪 ^{わる} いこと ^{こと} をし ^し てしま ^ま ったよう ^{よう} な気 ^き にな る	0	1	2	3
24	まわりのものや出 ^で 来 ^き 事 ^{ごと} が、にせ物 ^{もの} のよう ^{よう} な 気 ^き がする	0	1	2	3

25	なに わす 何かを忘れてしまったり、おも だ 思い出せない	0	1	2	3
		ま った た く な い	た ま に あ る	と き ど き あ る	い つ も あ る
26	じ ぶん じ ぶん じ しん から だ なか 自分が自分自身の身体の中 にいないような かん 感じがする	0	1	2	3
27	いき も お いらいらしたり、気持ち が落ちつかない	0	1	2	3
28	こわ 怖い	0	1	2	3
29	じ ぶん お なに わる かんが 自分に起こった何か悪い ことについて考 えずには いられない	0	1	2	3
30	ケンカをしてしまう	0	1	2	3
31	つめ にんげん わたしは冷たい人間だ	0	1	2	3
32	じ ぶん べつ 自分がどこか別のところ にいるふりをする	0	1	2	3
33	くら 暗いところがこわ 怖い	0	1	2	3
34	しんぱい いろいろ心配する	0	1	2	3
35	す ひと だれ わたしのことを好いてく れる人なんて、誰 もいない	0	1	2	3
36	おも だ 思い出したくないことを 思い出してしまう	0	1	2	3
37	あたま から ま しろ 頭が空っぽになったり、 真っ白になったり する	0	1	2	3
38	ひと にく かん 人を憎んでいるような 感じがする	0	1	2	3

39	どんな気持ちも持たないように努力している	0	1	2	3
40	すごく腹が立つ	0	1	2	3
		まったくくない	たまにある	ときどきある	いつもある
41	誰かがわたしを殺そうとしているように感じて、怖くなる	0	1	2	3
42	あんな悪いことが起こらなければよかったのにと願う	0	1	2	3
43	自殺したい	0	1	2	3
44	昼間ボーっと他のことを考えてしまって、まわりのことに気づかないことがある	0	1	2	3

ありがとう



質問はこれで終わりです。

ありがとうございました。

最近、1か月間について考えてください

もう少しです。あまり考えすぎずに、最後までお答えください。

肉を使った料理(ハンバーグ、カレー、ステーキ、グリル)		ハンバーグ、カレー、ステーキ、グリル		肉を使った料理(ハンバーグ、カレー、ステーキ、グリル)	
毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上
毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回
週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回
週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回
週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回
週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満
食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった



魚を使った料理(いわし、こえび、貝も含む)		魚を使った料理(いわし、こえび、貝も含む)		サブジゲンや栄養補助食品など	
毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上
毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回
週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回
週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回
週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回
週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満
食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった

お肉(牛肉や豚肉)の摂取量は		季節によって食べ方が大きく変わる食べ方	
ほとんど食べていない	ほとんど食べていない	ほとんど食べていない	ほとんど食べていない
よく食べている	よく食べている	よく食べている	よく食べている
ふつう	ふつう	ふつう	ふつう
食べない	食べない	食べない	食べない

肉を使った料理(ハンバーグ、カレー、ステーキ、グリル)		肉を使った料理(ハンバーグ、カレー、ステーキ、グリル)	
毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上
毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回
週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回
週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回
週1回	週1回	週1回	週1回
週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満
食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった

これで終わります。おつかれさまでした。結果をお楽しみに。

小学生・中学生・高校生・高校生のための食事質問票

あなたの 最近1か月間の食べ方 をお答えください。
 小学生のみは、かならず、お母さん・お父さん・おばあさん・おじいさんなど、食事をもとにするものの多いひとについてお答えください。
 すべての質問にお答えいただいたら、簡単な結果【あなたの食事・栄養の特徴】をお返しいたします。

お答えいただくのに必要な時間は15分程度です。
 【ご本人と保護者のかたへ】お答えいただいた内容は、食べ物と健康との関連を明らかにし、ことさらに特定の食生活を勧めるようには、あくまで参考資料として活用させていただきます。その場合、結果はあくまであなたの平均的な生活習慣として公表されます。お子様個人がわかるような形で公表されることは絶対にありません。

【書き方】太い黒のえんぴつを使ってください。まちがえた時は消しゴムで消して書きなおしてください。
 選ぶ質問
 種類の中にある3名を総称して下さい。思い強い
 まわりの仲間と一緒に食べないよう V を記入してください。

数字を大きく書いて
 右柱の、下の記入欄のように数字を記入してください。
 0123456789

では、スタート！
 この質問票におもに答えるひと以外は、
 【あなたの食事・栄養の特徴】を計算するために必要です。
 ご協力をお願いします。

性別は 男子 女子
 年齢は 平成 年 月 日
 生年月日は 平成 年 月 日
 およその身長は cm kg

あまり考えすぎずに、だいたい考えてください。最近、1か月間について考えてください。

アイスクリーム	ヨーグルト・ヨーグルトドリンク	チーズ	とり肉 (ID番号をふくむ)	ふた肉・牛肉 (ID番号をふくむ)	レバー
毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上
毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回
週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回
週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回
週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回
週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満
食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった

あまり考えこまずに、だいたいだけで答えてください。

最近、1か月間について考えてください。

いかたこ・えび・貝	骨ごと食べる魚	ツナ缶	魚の干物・塩漬魚(塩さば・塩鮭・あじの干物など)	脂が乗った魚(いわし・さば・さんま・ぶり・ちりめん、うなぎ・まぐろ・トロなど)	脂が少なめの魚(さけ・ます・白身の魚・淡水魚・かつおなど)	魚の練り製品(ちくわ・かまぼこ・魚肉ソーセージなど)
毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上
毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回
週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回
週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回
週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回
週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満
食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった

たまご(鶏の卵1個程度)	とうふ・厚揚げ	納豆	フライドポテト・ポテトチップス	その他のじゃがいも・さつまいも・里芋・その他のいも	漬け物	その他のすべて(梅干は除く)
毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上
毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回
週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回
週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回
週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回
週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満
食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった

生野菜(サラダ)	緑の濃い野菜(ほうれん草・小松菜など)	キャベツ・白菜	料理に使った野菜(漬け物・サラダ以外)	にんじん・かまぼこ	だいこん・かぶ	トマト・トマトチップ・トマト煮込み・トマトジュニー
毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上
毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回
週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回
週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回
週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回
週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満
食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった

きのこ(すべての種類)	海藻(だし用は除く)	洋菓子・クッキー・ビスケット	和菓子	せんべい・もち・お好み焼きなど	スナック菓子	チョコレート
毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上
毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回
週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回
週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回
週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回
週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満
食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった

果物		種類				
みかんなどの柑橘(かんきつ類)	かき・いちご・キウイ	その他のすべての果物(ジュース・シヤムは除く)	そば	うどん・ひやむぎ・そうめん	らーめん・やきそば・インスタント麺	スパゲッティ・マカロニ
毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上
毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回
週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回
週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回
週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回
週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満
食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった

パン		パンに塗る		食卓で使う調味料		
おかずパン・菓子パン(も含む)	バター	マーガリン	ジャム	マヨネーズをかける	ケチャップをかける	ソース・しょうゆをかける
毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上	毎日2回以上
毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回	毎日1回
週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回	週4~6回
週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回	週2~3回
週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回
週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満	週1回未満
食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった	食べなかった

家で使っているお茶の種類	「平均的な1日に食べてほしいお茶の合計(自分のお茶で)」		「主食(ごはん・パン・麺類)のある朝食を食べた頻度」		飲み物(コップ、150ml程度を単位として)	
	白米	麦ごはん・胚芽米・玄米・雑穀米	水	ミネラルウォーター	水	低脂肪の牛乳
種類がよくわからない場合は「好きなお茶の男性用/女性用/子ども用/ささい。」	8杯以上	8杯以上	8杯以上	毎朝	毎日4杯以上	毎日4杯以上
	7杯程度	7杯程度	7杯程度	週に6回	毎日2~3杯	毎日2~3杯
	6杯程度	6杯程度	6杯程度	週に5回	毎日1杯	毎日1杯
	5杯程度	5杯程度	5杯程度	週に4回	週4~6杯	週4~6杯
	4杯程度	4杯程度	4杯程度	週に3回	週2~3杯	週2~3杯
	3杯程度	3杯程度	3杯程度	週に2回	週1杯	週1杯
	2杯程度	2杯程度	2杯程度	週に1回未満	週1杯未満	週1杯未満
	1杯程度	1杯程度	1杯程度	週に1回未満	飲まなかった	飲まなかった
	食べなかった	食べなかった	食べなかった	飲まなかった	飲まなかった	飲まなかった

飲み物(コップ、150ml程度を単位として)		「ペットボトルの場合はおよそで換算してください」	
乳糖飲料(ヤクルトなど)	お茶	紅茶・ウーロン茶	コーヒ
毎日4杯以上	毎日4杯以上	毎日4杯以上	毎日4杯以上
毎日2~3杯	毎日2~3杯	毎日2~3杯	毎日2~3杯
毎日1杯	毎日1杯	毎日1杯	毎日1杯
週4~6杯	週4~6杯	週4~6杯	週4~6杯
週2~3杯	週2~3杯	週2~3杯	週2~3杯
週1杯	週1杯	週1杯	週1杯
週1杯未満	週1杯未満	週1杯未満	週1杯未満
飲まなかった	飲まなかった	飲まなかった	飲まなかった

飲み物(コップ、150ml程度を単位として)		「ペットボトルの場合はおよそで換算してください」	
ふつ々の牛乳(高脂肪も含む)	乳飲料(ヤクルトなど)	お茶	コーヒ
毎日4杯以上	毎日4杯以上	毎日4杯以上	毎日4杯以上
毎日2~3杯	毎日2~3杯	毎日2~3杯	毎日2~3杯
毎日1杯	毎日1杯	毎日1杯	毎日1杯
週4~6杯	週4~6杯	週4~6杯	週4~6杯
週2~3杯	週2~3杯	週2~3杯	週2~3杯
週1杯	週1杯	週1杯	週1杯
週1杯未満	週1杯未満	週1杯未満	週1杯未満
飲まなかった	飲まなかった	飲まなかった	飲まなかった